

調査票B(行政ニーズ) : 大学等に実施してほしい研究・調査及び連携して取り組みたい事業

No.	事業名	事業区分	連携形態区分	大学等と連携して取り組みたい事業の内容(100字以内)	実施期間(予定)	連携・協力により期待できる効果(100字以内)	連携する上での問題点	担当所管	担当者	電話(内線)
1	市政動画の編集	その他	市の事業に大学等が協力	市政情報や各種イベントなど、市民向けに発信している動画の企画・編集	継続	1.学生目線での斬新な企画・編集が期待できる 2.動画制作にかかる経費の節減が見込める	毎年継続して動画制作が行える体制づくり。	都市戦略部 広報課	古関	042 (626) 3111  (内2143)
2	広報紙の編集(学生コーナー)	その他	市の事業に大学等が協力	八王子の学生が企画・取材を行い、市の仕事やイベント情報などを学生目線で発信していく	1年	1.大学生を含めた若者にも広報紙を読んでもらうきっかけにつながる 2.業務に精通していない学生が広報紙を編集することで、より市民に分かりやすい市政情報の発信が可能となる	特定の大学のみならず複数の大学との連携が可能であるか。	都市戦略部 広報課	古関	042 (626) 3111  (内2143)
3	市史編さんに関する調査研究	芸術・文化	市の事業に大学等が協力	①歴史や自然等に関する大学等の調査研究の成果を市史編さんに活用する。 ②本編以外に、市民が手にとって理解しやすい、写真や映像などを中心とした概要版等の刊行を希望する声もあることから、ニューメディア技術の活用に取り組む。	平成28年度まで(予定)	「市史編さん基本構想」にもあるように、大学と協働することで、地域の歴史や自然等の研究成果を掘り起こすことができることはもとより、市民が親しみやすい市史を編さんする手段としてのニューメディア技術の活用も期待できる。	特になし	市史編さん室	秋山	042 (666) 1511
4	彫刻維持管理の調査・利活用の提案	芸術・文化	市の事業に大学等が協力	彫刻の耐震に関する調査の実施。市民が彫刻に親しみを持てるようにするための、利活用方法の提案	1年	1. 彫刻の耐震については、専門性が必要であることから、大学の持つ専門性を市政に活かすことができる。 2. 利活用方法については、学生の研究成果を活用することができる。		市民活動推進部 学園都市文化課	田邊	042 (620) 7309  (内2983)
5	南大沢コミュニティオペラワークショップ	芸術・文化	その他	現在、地域や大学等との連携により制作している手作りの市民オペラ舞台美術に協力いただける大学等を模索している。	約10か月	同じ事業に取り組むことで、地域等連携を強化できる。 学生が自身で手掛けられる機会を得ることで、経験を得る。財団は、成果物(製作物)を低廉に手にすることができる。	大学(カリキュラム)として実施していただけるか・ 製作物の指定が早い時期にできるか・	(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団 芸術文化振興課	嶋村	042 (621) 3005
6	附属機関等への女性参画の推進	その他	市の事業に大学等が協力	附属機関等における女性委員の参画率向上を図るため、大学等へ女性教員の紹介を依頼する	1年	政策・方針決定過程への女性の参画を積極的に推進することにより、男女共同参画の視点に立った行政運営や大学等の地域貢献を推進することができる	女性教員が委員を兼任することが多く、本人への負担が大きくなるのではないか。	市民活動推進部 男女共同参画課	佐藤	042 (648) 2230
7	バイク盗に関する分析調査	その他	市の事業に大学等が協力	被害件数の多い本市のバイク盗(平成26年中245件、都内2位)に関して、場所や時間帯など他区市町村の被害状況との比較分析を行い、市民の被害防止に役立てる。	1~2年	1. 学生の研究成果を活用することができる。 2. 学生にとって身近な犯罪であるバイク盗に関して調査することで、学生自身の防犯・規範意識が高まる。	ゼミ等の教授が十分に学生に指導ができるか。	生活安全部 防犯課	佐藤	042 (620) 7395  (内2625)
8	八王子市温暖化防止センター運営委員会	環境	検討会委員、講師派遣等に協力	八王子市温暖化防止センターを運営するにあたり、大学及び学生の立場から運営体制、事業等について協議する。	1年	市内の様々な主体が連携、協力して温暖化対策を推進する組織の運営にあたり、大学及び学生の立場からの意見・提案を反映することができる。	特になし	環境部 環境政策課	森居	042 (626) 3111  (内3215)

調査票B(行政ニーズ) : 大学等に実施してほしい研究・調査及び連携して取り組みたい事業

No.	事業名	事業区分	連携形態区分	大学等と連携して取り組みたい事業の内容(100字以内)	実施期間(予定)	連携・協力により期待できる効果(100字以内)	連携する上での問題点	担当所管	担当者	電話(内線)
9	2015八王子環境フェスティバル	環境	市の事業に大学等が協力	産官学民が協働で実施する事業であり、多くの学生を参加させることで事業運営の活性化を図る。	6月6日	若い能力を活用し、活気があふれるフェスティバルにする事ができる。また、産官学民が協働で実施するイベントスタイルが取れることで、出展者はもとより、広い層の来場者が得られる。	開催当日、予定していた参加者が確保できるか	環境部 環境政策課	岩本	042 (626) 3111 (内3204)
10	高尾駒木野庭園の広報活動	まちづくり	市の事業に大学等が協力	高尾駒木野庭園の広告宣伝及び利用促進の施策を検討・実施	3日程度	学生たちの豊かな感性を生かし、高尾駒木野庭園のホームページの作成、イベント企画運営・広告宣伝及び利用促進施策提案をする		まちなみ整備部 公園課	石井 (中川)	042 (620) 7269 (0472- 663- 3611)
11	地域の公園が市民生活に果たす役割に関する研究	まちづくり	大学等の研究事業に市が協力	生活に密着した地域の公園が、個々の健康増進や介護予防、コミュニティの醸成等に果たす役割の変化と今後の展望。	1年	様々な感性の交差する公園というコンテンツに対するニーズや、社会基盤として再構築するための指針づくりの参考とすることが可能。	課題に対して明確なアプローチもしくはビジョンを持った指導者の有無	まちなみ整備部 公園課 (パークサービス八王子)	石井 (塩田)	042 (620) 7269 (042- 649- 6356)
12	工作教室・科学実験教室・体験講座等	生涯学習	市の事業に大学等が協力	大学等と連携し、工作教室や、科学実験教室、体験講座など、本館に来館されるお客様に対し講座を開催する(対象は、子ども・親子)	1年のうち、都合の良い日時	1. 本館のPRならびに、来館者を楽しませることが出来る。 2. 学生にプレゼンテーションを行ってもらうなど、日頃の勉強の成果を発表する機会を提供できる。	事前打ち合わせ等を密に行う必要がある。	生涯学習スポーツ部 こども科学館	森	042 (624) 3311
13	留学生出前講座	多文化共生	検討会委員、講師派遣等に協力	留学生が中学校を訪れ、自国の文化や歴史、産業等を伝えたり、交流を行う。	毎年	1. 学園都市八王子の特色を生かすことができる。 2. 生徒の国際理解・異文化理解を推進できる。	留学生の人選。	城山中学校	副校長 川口	042 (665) 7256
14	留学生英語講座	教育	検討会委員、講師派遣等に協力	英語圏の留学生が中学校で英語教育の補助活動を行う。	毎年	1. 学園都市八王子の特色を生かすことができる。 2. 生徒の英語力の向上・異文化理解を推進できる。	留学生の人選。	城山中学校	副校長 川口	042 (665) 7256
15	放課後および土曜日学習会	教育	その他	中学生に学習習慣を定着させるために放課後および土曜日の午前中に自主学習会を行います。中学生の学習の支援をお願いしたい。できれば、教職志望の学生をの臨む。	1年	1. 中学生の学力向上に役立つ 2. 教職志望の学生にはよい経験になる	ボランティア学生が中学生の学習を指導できる学力を持っているかどうか。	南大沢中学校	副校長 清水倫香	042 (676) 5211